

夏休みは、子どもたちの研修も！

毎年、夏休みになると放課後クラブなどの子どもたちが歩行や自転車の研修に来てくれます。



すでに小学校に通っている児童ですが、あらためて交通ルールを知って、夏休み中も学校が始まってからも事故に遭わないように気をつけることを実際に歩行コースや自転車コースを体験し、学習してもらいました。

研修は、歩行でも自転車でも一人ずつ。特に気をつけてほしいポイントに指導員を配置し、一人一人丁寧に指導をしています。



研修中は、緊張もしているし、一人なので集中していますが、子どもの特性として、夢中になることがあると周りが見えなくなってしまう。一人でいる時は気をつけても、友達と一緒に話や遊びに夢中で周りが見えていなくて、飛び出しをしてしまったり・・・



私たちが研修で子どもたちに「大事な命は、1つしかありません。自分の命は、自分で守ってください。」と話します。子どもの安全を社会みんなで見守ることも大事ですが、子どもたちも自分を守るために交通ルールを守らなければいけません。

子どもたちに「今までに危なかった、怖かったってことなかった？」と聞くと「車に轢かれそうになった」「自転車でぶつかりそうになった」など教えてくれます。



2学期が始まる前に、おうちでももう一度通学路や家の周りで気をつけるところの確認やお友達と一緒にでもちゃんと確認するように話してください。



危ない場所や見づらい場所、
信号交差点もまずは、
止まって確認をしましょう！



みんなが楽しい夏休みを過ごし、2学期からも元気に通学してほしいです。

